

タイバツク大学学長

平成23年11月7日（月）、ベトナムタイバツク大学のダン・クアン・ヴィエット学長ほか4名が今泉理事を表敬訪問しました。

タイバツク大学訪問団は、JICAベトナム技術協力「持続可能な農村開発のためのタイバツク大学機能強化プロジェクト」第一回研修の一環として来学しました。ダン学長が、本研修を通じて大学の運営管理方法を学び、講師陣の能力を上げたいと述べ、今泉理事より、実り多き研修になることを願つていますと激励の言葉がありました。

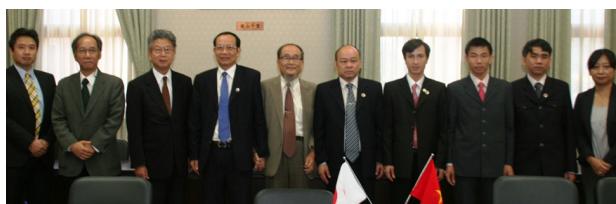


左から4人目がマクムド所長

ウズベキスタン科学アカデミー水問題研究所長

平成23年11月28日（月）、ウズベキスタン科学アカデミー水問題研究所のエルナザール・マクムドフ所長が、本学東アジア環境研究機構関係者との研究打合せおよび箱崎キャンパスでの講演のため来学し、倉地理事および本学の東アジア環境研究機構副機構長である落合理事を表敬訪問しました。

本表敬訪問には、ウズベキスタンからの留学生であるノシロフ・アクマルさんも通訳として同席し、汚染水による環境破壊等の水問題を含めた環境分野における研究者交流の活発化、継続的な研究者・学生交流に向けての懇談が行われました。



左から4人目がダン・クアン・ヴィエット学長



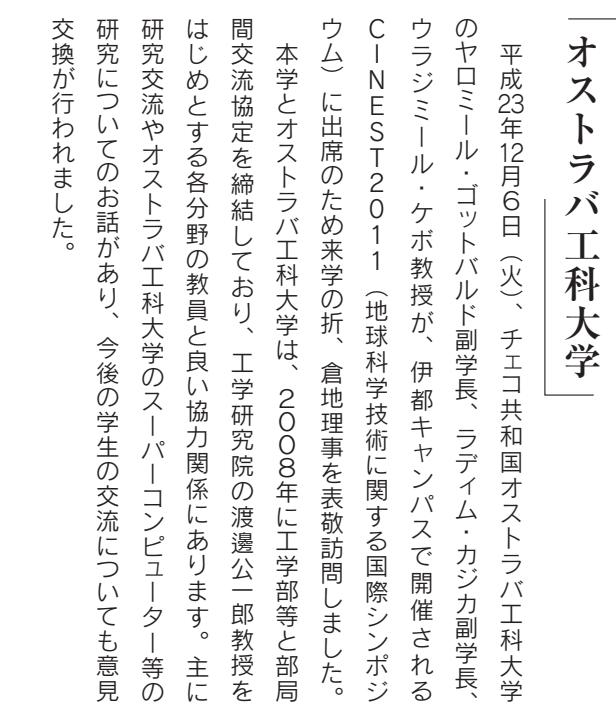
左から6人目がフェルン次官、左から5人目がオム学長

カンボジア教育青年スポーツ省次官・カンボジア工科大学学長

平成24年1月13日（金）、カンボジア教育青年スポーツ省のフエルン・サコナ次官、カンボジア工科大学のオム・ロムニー学長ほか7名が有川総長を表敬訪問しました。

今回の訪日は、JICA事業の「カンボジア工科大学教育能力向上プロジェクト」で同大学と交流を行っている九州大学、東京工業大学、北海道大学での研究、施設見学、会談等を目的としたもので、本学のコーディネーターである工学研究院の渡邊公一郎教授より、昨年10月から始まった当プロジェクトの説明がありました。

オム学長から、日本での様々な技術の習得は非常に印象深いものであるという発言があり、フエルン次官からは、日本の大学とカンボジアの大学における今後の協力を強く希望しますという発言がありました。



左端：ラディム・カジカ副学長、中央：ヤロミール・ゴットバルド副学長、右から2番目：ウラジミール・ケボ教授

オストラバ工科大学

平成23年12月6日（火）、チエコ共和国オストラバ工科大学のヤロミール・ゴットバルド副学長、ラディム・カジカ副学長、ウラジミール・ケボ教授が、伊都キャンパスで開催されるCINESST2011（地球科学技術に関する国際シンポジウム）に出席のため来学の折、倉地理事を表敬訪問しました。

本学とオストラバ工科大学は、2008年に工学部等と部局間交流協定を締結しており、工学研究院の渡邊公一郎教授をはじめとする各分野の教員と良い協力関係にあります。主に研究交流やオストラバ工科大学のスーパーコンピューター等の研究についてのお話があり、今後の学生の交流についても意見交換が行われました。

